



7月号 (第369号)

50th

武庫川女子大学 附属中学校・高等学校

「学ぶというところに学び」

教務部長 新田 大介



「万有引力の法則」・「微分・積分」の発見や、「光のスペクトル分析」などの数々の業績で近代物理学・数学の基盤を築いたアイザック・ニュートンという科学者の業績に関する理解は別として、その名前にあつては既知のことと思ひます。そのニュートンの言葉に、「私がかんた遠くを見渡せるのだとしたら、それはひとえに巨人の肩に乗っていたからです」というものがあります。科学とは、真理追究の営みであり、科学的課題を研究し人類共通の遺産として未来へ引き継ぐことの継続的作業です。ニュートンはかつてのガリレオやデカルトの業績の肩の上に乗ったから、より遠くの風景が見えたのです。しかしながら巨人の肩に乗ると言っても、巨人が自ら肩の上に乗せてくれるわけではなく、ひたすら自分自身の力でよじ登るしかありません。科学というものは知識の積み上げであり、その積み上げられたものを踏み切り板として、新しい世代が新しい知の世界へ飛び立っていくのでしよう。

さて、そのような新しい世代に必要な力とはどのような力でしょうか。学習指導要領が改訂され、学力については侃々諤々と論じられていますが、自分で良い問題を見つけて出し、それに正しく答えていくという生き方ができることが必要になります。そのためには、教科書やネットに掲載されている事柄などをそのまま鵜呑みにしないで、「ほんまに、そうかいな」という疑問を感じ、自分で創意工夫を施し課題に取り組み姿勢が不可欠だと思います。自問自答、自学自習の姿勢・能力を十分に身に付けていないと、他人とのコラボレーションで成果を上げることは期待できないでしょう。

国立研究開発法人理化学研究所の研究者の方から「113 ニホニウム発見に挑み続けた研究者たち」という漫画をいただきました(図書館に置いてあります)。内容は、日本で初めて新しい元素を発見した森田先生の話で、27歳で理化学研究所に勤め、上司から新しい元素をつくることを命じられ、30年の歳月を経てニホニウムの発見が認められたというものです。厳しい現実の世界では、多くの科学者の努力は日の目を見ることがない場合も多いようですが、森田先生の場合、最後まで希望を捨てず、周囲の協力を得ながら幸運にもその努力が実を結びました。

最後にもう一つニュートンの言葉を紹介いたします。「成功に必要なことを敢えて一つ述べるとすれば、それは『常に願望や目標について考えることだ』と言うことに尽きると思ひます。なぜなら、私達の人生は私達の『思考』でつくられているからです。それでは、充実した夏休みを過ごすして下さい。」

創立80周年記念

武庫川フェスティバル 大盛況に終わる

『文化部発表会』から『武庫川フェスティバル』と名前が変わって2年目、今年は生徒の発案によりパンフレットも形を変えるなど、大半を生徒たちの主導で行いました。晴天にも恵まれて、2日間で4千人を超える方々に来校いただき、80周年を記念する素晴らしいものになりました。ありがとうございました。

ら作っていかねければならなかったため、運営委員、先生方、各部活のみなさん、クラスのみなさんにたくさん迷惑をかけました。しかし、みなさんのご協力のおかげで無事に2日間をやり遂げることができました。貴重な体験ができたこと、このメンバーで武庫川フェスティバルを開催できたことを光栄に思っています。みなさんの笑顔が見られて良かったです。本当にありがとうございました。

実行委員長 遠藤 穂香(高3)
副実行委員長 平川 愛華(高3)
高校3年生、最後の武庫川フェスティバル。一か



副実行委員長(模擬店代表) 山口 滯華(高3)

数年前から恒例になっている模擬店を担当するのが、あつという間に自分たちの学年の番になりました。思うように事が進まず、悩んだ日もありました。が、常任委員や各クラスの模擬店委員をはじめとする多くの友達や先生方に、たくさん助けていただき、無事当日を迎えることができました。当日各店にたくさんの方々が来てくださり、楽しんで帰られる姿を直接見ることができ、大きな達成感を感じました。たくさん学べることができ、貴重な経験になりました。



展示委員長 水谷 美結(高2)

今年の武庫川フェスティバルでは、初の試みとなる呼び込みを行いました。山内先生が提案して下さったswim (sandwich-igyo)の略)も大活躍で、いろいろな所から聞こえる「一部です!」という声から、各文化部、模擬店のやる気が見え、私たちも負けていられないという気持ちになりました。最後に、初めて運営委員会に携わらせていただいた、先生方や展示委員の方たちにお世話になりました。みなさんのお陰で心に残る武庫川フェスティバルとなりました。



ステージ委員長 谷澤 歩夏(高3)

元号が変わり80周年という節目の武庫川フェスティバルを、例年よりさらに感動していただける舞台に作りあげるために、ステージ委員をはじめ、各部活の高校3年生を中心に何度も試行錯誤を重ねました。見に来てくれた友達に涙を流してくれたり、よかったですと言ってくれて本当にうれしかったです。大変なこともありましたが、日々応援してくれた友達、先生方、保護者の方、一緒にがんばった仲間がいたから成功することができました。



イベント委員長 大藤 菜緒(高3)

素人名人会の運営・企画を担当させていただき、たくさんの人たちの協力があった、一つのイベントができることを実感しました。正直、大変なこともたくさんありましたが、一緒に仕事をしてくれ

輩や先生方のおかげで成し遂げることができました。当日は、出演者や来場者の楽しんでいる姿を見て、イベント委員をやって良かったと思えました。ご協力いただいたすべての方々、心より感謝いたします。ありがとうございました。



学院創立80周年記念フォーラムに参加しました

7月6日(土)に武庫川女子大学公江記念講堂において学院創立80周年記念フォーラムが行われ、本校生徒が参加しました。(株)パナソニックの執行役員であり、ジャズピアニストの小川理子氏や稲村和美尼崎市長による講演の後、「進化し続ける女子総合大学の挑戦」と題してトークセッションが行われ、フォーラムは盛況のうちに幕を閉じました。熱心に聞き入った生徒からは「音楽の話に感性を磨くことの重要性を教えてくださいました小川氏の講演に感銘を受けました。お話を伺って、あふれる情報社会の中で物事の本質をしっかりと見抜けるように、豊かな感性を身につけていきたいと思ひます」と感想を話してくれました。

オープンスクール・個別相談会のお知らせ

- ・第一回中学個別相談会
対象者 女子小学生とその保護者のみなさん
日時 9月1日(日) 9時~12時
- ・第二回中学オープンスクール
対象者 女子小学生とその保護者のみなさん
日時 9月14日(土)
9時45分~11時35分 授業見学
12時30分~13時15分 ミニ説明会
13時30分~15時 部活動見学・体験
- ・第一回高校入試説明会
対象者 女子中学生とその保護者のみなさん
日時 9月14日(土)
13時30分~15時 入試説明会
15時~16時 部活動見学・体験

場所はいつでも附属中学校・高等学校で行います。来校にあたっては上書きをご用意ください。自家用車での来校はできません。

